

環境リスクマネジメント

環境リスクマネジメント

事業活動における法遵守、環境問題の発生防止、環境リスクの最小化を図るために、作業標準に基づく作業を徹底するとともに、設備点検及び必要なメンテナンスを確実に実施しています。また、万が一の環境事故の発生を想定し、汚染を最小限

に抑えるための事故対応手順を定め、異常時・緊急時訓練を定期的に行っています。

また、重大環境問題の発生を想定した体制を整備し、危機対応の取り組みを全社的に推進しています。

異常時・緊急時訓練事例(クボタ空調株式会社 栃木工場)

危険物倉庫に塗料を保管する際の流出事故を想定して訓練を実施(2008年6月25日)



訓練の要領を説明



塗料(水で代用)を流出



砂を散布し、塗料を吸着



周辺に吸着材を置き、拡散を防止